

ふじみ野市立東台小学校と東原小学校の統合に関する保護者・地域説明会 会議録

日時:令和6年3月10日(日)

午前10時から10時45分まで

場所:ふじみ野市立東台小学校 体育館

・出席者

ふじみ野市教育委員会

教育長 朝倉 孝

教育部長 山中 昇

副参事兼教育総務課長 内田 和明

副参事兼学校教育課長 石川 聖徳

学校教育課 指導係長 竹内 寛人

指導主事 古賀 崇

学務係長 寒竹 幸二、主任 大良 悦子

東台小学校校長 大庭 真紀子

教頭 前野 順子

出席保護者及び地域関係者 15名

1 開会

2 教育長 挨拶

皆さんおはようございます。ふじみ野市教育委員会教育長の朝倉孝でございます。皆さんには日頃より東台小学校の教育の推進にご尽力賜りますこと心から感謝申し上げます。また、本日、東台小学校と東原小学校の統合に関する説明会に、お休みの中ご参加いただき、誠にありがとうございます。先日開催された学区審議会において、東台小学校を東原小学校に統合すること、そして令和7年4月1日に子ども達が普段の生活の延長として新たな学校での学びが継続できるような取組みを、7項目にわたって提言いただきました。東台小学校の子ども達は、統合による児童数増加など、これまでとは異なる学習環境に適応していく必要があるため、学区審議会からいただいたご意見については、統合において必要不可欠であり、実現していかなければならないものと考えています。詳細については事務局より説明いたしますが、令和6年度に提言いただいた内容を実現するための統合準備委員会を組織して、準備を進めてまいります。また、教員の加配については、埼玉県から統合前の令和6年度に東台小に1名追加配置されることとなりました。教員が1名増加することにより、統合に向けた準備を担える体制が整備できるものと考えています。なお、統合後の令和7年度も教員加配が確保できるよう県へ要請していく予定ですが、市でも独自の措置とし

て、少人数指導支援員や学び育ちサポーター、スクールカウンセラーが配置できるよう準備を進め、子ども達が安心して通学できる学習環境を整備してまいります。学区審議会でご審議いただいた保護者代表や地域代表の委員の皆さんには、改めて御礼申し上げたいと思います。予算が伴う取組みについては、令和6年6月や令和7年3月の議会での承認後に具体的なお話ができるかと思いますが、今後も、保護者の皆さん、地域の皆さんのご理解、ご協力を賜りながら、子ども達、保護者、地域の融合が図れるよう、取り組んでまいります。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 ふじみ野市立東台小学校と東原小学校の統合に関する説明

副参事兼学校教育課長・学務係長
説明資料のとおり

4 意見・質疑応答

Q1

町会としてお祭りなどで、両校の児童同士の交流を図っていきたいと思います。統合により通学路が変更となるので、安全対策についても協力していきたいと思います。

A1

ありがとうございます。

Q2

答申書の附帯事項や保護者からの要望などでも、教員の加配が求められていますが、先生を配置できなかった場合、何か代替策はあるのでしょうか。

A2

令和6年度は統合加配として東台小学校に1名配置されます。令和7年度についても配置いただけるよう県へ要請するとともに、市独自の措置として、少人数指導支援員や学び育ちサポーターが増員できるよう準備を進めてまいります。

Q3

土曜日や日曜日に東台小学校のグラウンドを利用させてもらっていますが、統合後も利用できるのでしょうか。

A3

跡地利用が決定するまでは、引き続き利用いただけるものと考えています。

Q4

統合に向けて十分に対応いただいている印象を持ちましたが、統合後の学校にスクールカウンセラーが常駐する必要性や目的を教えてください。

A4

現在の東台小学校では、毎月1回スクールカウンセラーが学校に訪問し、1～4件の相談を受けており、中学校のさわやか相談員にも月2回、相談を受けていただいています。統合後は両校の子ども達が新たな人間関係を構築する中での不安やストレスに十分に対応できるよう、スクールカウンセラーが常駐する相談室を設置できるよう準備をしていきたいと考えています。

5 閉会

ふじみ野市立東台小学校と東原小学校の統合に関する保護者・地域説明会 会議録

日時:令和6年3月10日(日)

午後1時から2時まで

場所:ふじみ野市立東原小学校 体育館

・出席者

ふじみ野市教育委員会

教育長 朝倉 孝

教育部長 山中 昇

副参事兼教育総務課長 内田 和明

副参事兼学校教育課長 石川 聖徳

学校教育課 指導係長 竹内 寛人

指導主事 古賀 崇

学務係長 寒竹 幸二、主任 大良 悦子

東原小学校校長 茂垣 潔

教頭 鈴木 達也

出席保護者及び地域関係者 11名

1 開会

2 教育長 挨拶

皆さんこんにちは。ふじみ野市教育委員会教育長の朝倉孝と申します。本日はお休みの中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。さて、東台小学校の小規模校課題解決のための令和7年4月1日からの東原小学校との統合については、学区審議会での審議・答申を踏まえ、教育委員会会議において統合することを決定しました。答申においては、両校の子ども達がいかに交流を図り、お互いの距離を近づけていけるかなどの方策を含んだ、7項目の提言をいただきました。令和6年度においては、市長部局と連携を図りながら、保護者や地域の皆さんにも参加いただく統合準備委員会を組織し、両校の児童にとってプラスの効果が生まれ、豊かな教育内容や学校生活となるような統合を実現していきたいと考えています。統合することが東台小学校の子ども達にとってプラスになると同時に、東原小学校の子ども達にとってもプラスとなるような、WIN-WINの関係となるようにしていきたいと思っております。教員の加配については、児童の移籍等、様々な業務が発生する東台小学校に1名追加配置することとなりました。統合後の学校においても、教員が加配されるよう、埼玉県へ要望してまいります。また、市においても、子ども達が一緒に学び合う環境づくりなどの必要な取組みについて、令和6年度予算、令和7年度予算で措置できるよう、

準備を進めてまいります。統合準備委員会については、子ども達の意見、思いも盛り込んでいければ、大変ありがたいと思っていますので、保護者の皆さん、地域の皆さんにもご理解、ご協力をお願い申し上げます。最後に学区審議会において、ご審議いただきました保護者、地域の皆さんやご協力いただいた皆さんには、厚く御礼申し上げます、挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

3 ふじみ野市立東台小学校と東原小学校の統合に関する説明

副参事兼学校教育課長・学務係長

説明資料のとおり

4 意見・質疑応答

Q1

町会として、祭りなどの行事で両校の児童が交流できるよう支援していきたいと思います。

A1

ありがとうございます。

Q2

統合により教室数は足りるのでしょうか。市が配置する職員やスクールカウンセラーの配置は時限的なものなのでしょうか。人間関係に配慮した学級編制は、具体的にどのようなのでしょうか

A2

統合後の東原小学校は1学級増加し24教室必要になると見込んでいますが、資料室などを転用することにより最大で28教室整備可能であると考えています。スクールカウンセラーの配置は、両校の児童が慣れ親しむまで、ケアが必要なくなるまでの間の時限的なものと捉えています。学級編成は、両校の教員が中心となって、それぞれの児童に配慮のうえ決定します。

Q3

少人数指導教室などは確保されるのでしょうか。

A3

資料室や会議室を普通教室に転用できるよう準備を進めていますが、少人数指導や習熟度別の指導などの質の高い学びが可能となるような施設整備、校舎更新についても、予算措置に向けて準備を進めているところです。

Q4

放課後児童クラブの施設整備について、令枝6年度から利用が開始される施設は運用面で心配な部分があると感じています。施設整備を前倒すことはできないのでしょうか。

A4

令和7年度の統合による児童数増加に対応するための放課後児童クラブの整備については、現在、市長部局において準備を進めています。建物を建築することとなりますので工期の前倒しは困難であると思われませんが、運用面でご心配される内容については、担当部署にお伝えさせていただきます。

Q5

PTA で通学路、通学班の編成作業をしていますが、市に白地図などがありましたら提供してほしいです。

A5

承知しました。

Q6

学区審議会では、統合に向けて PTA の方もアンケート実施など、本当に尽力していただきました。今後も子ども達のために、統合準備委員会でしっかりと準備を進めていただきたいと思います。

A6

ありがとうございます。

5 閉会